


事業番号	09 06 02	事業改善シート(令和4年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	地域ぐるみで行う農地の保全活動への支援	部局	農政部	課・室	農地整備課	
		実施期間	H19 ~	E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見 6-1 個性豊かな地域づくりの推進					

### 1 現状と課題

目指す姿	農業者をはじめとする地域住民が取り組む水路の泥上げや農道の路面維持、植栽による景観形成など、農地・農業用施設等の適切な保全管理を支援し、農業・農村が持つ多面的機能を次代に引き継ぐ。	
これまでの取組	平成19年度から「農地・水・環境保全向上対策」で支援を開始。平成26年度から「多面的機能支払」へ移行し、毎年支援を行っており、令和3年度は、農地維持の活動:687組織(40,288ha)、共同の活動:455組織(27,678ha)、長寿命化の活動:419組織(33,448ha)に支援を行った。	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	活動の取組・継続に当たって、「集落をまとめるリーダーがいな い」、「集落全体の合意形成が図れない」等の意見が多いため、活 動を担う多様な人材の確保・育成が必要である。 活動組織や市町村が行う書類作成等の事務について、負担軽減 の要望が多く寄せられている。	市町村が行う新規地域のとりまとめの際に、個別相談等の支援を 強化するとともに、継続組織に対しては、国が行うリーダー研修会へ の参加を促すなど、指導者の育成と安定した組織体制づくりを支援 する。 活動組織及び市町村の事務負担軽減を図るため、活動組織の広 域化や外部団体等への事務委託を促進するとともに、パソコンを活 用した事務処理ソフトに関する研修会を開催する。

### 2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<p><b>農地維持支払交付金</b></p> <p>地域共同による農用地、水路、 農道等の地域資源の基礎的な 保全活動を支援</p> <p>&lt;696組織 40,837ha&gt;</p>  <p>水路の泥上げ</p>	<p><b>資源向上支払交付金</b></p> <p>(1)【共同】 地域資源の軽微な補修や 農村環境保全活動を支援</p> <p>&lt;462組織 28,374ha&gt;</p>  <p>用水路の目地補修</p>	<p>(2)【長寿命化】 老朽化した農業用施設の 長寿命化を支援(施設の補 修・更新)</p> <p>&lt;427組織 34,353ha&gt;</p>  <p>水路の更新</p>
	DX、ゼロカーボン、 共生社会づくり、 学びの県づくり に資する取組	該当なし	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	多面的機能支払事業による活動面積	ha	39,707	↑	39,937	↑	40,505	40,800
2								
3								
4								
5								

事業 コス ト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越	0	0	
	当初予算	1,888,750	1,917,550	要求 2,077,250 予算案
	補正予算	-69,926	0	
	合計(A)	1,818,824	1,917,550	要求 2,077,250 予算案
	うち一般財源	593,155	625,850	要求 678,750 予算案
	決算額(B)	1,818,820		
職員数(人)	8.30	8.30	8.40	

設定理由	成果指標	1.農業農村の多面的機能の維持発揮を目的として、地域の協働で行う地域資源の保全活動等について、多面的機能支払事業による活動面積を成果指標に設定した。
	目標値	1.令和4年度活動組織及び市町村の要望活動面積から40,800haを目標とする。